

令和3年2月3日
株式会社 中国銀行

「地方創生SDGsによる未来共創に関する協定書～おかやま未来共創アライアンス～」
締結について

当行は、国立大学法人岡山大学（岡山市北区津島中一丁目1番1号 学長 槇野 博史）と、地域におけるお互いの情報およびノウハウを共有し、地域と連携しながらSDGsを達成していくことで、地域の発展に貢献し未来を共創していくことを目的とする「地方創生SDGsによる未来共創に関する協定書」（おかやま未来共創アライアンス）を締結しました。

営業基盤である東瀬戸内経済圏では、人口減少などを起因とした「総需要の減少」「労働力不足」、教育の地域格差による「デジタル人材の不足」「人材の地域外への流出」など、構造的課題による経済縮小均衡状態が懸念されています。

こうした多様な地域課題を解決するため、当行は岡山大学と連携し、地域でのパートナーシップ構築、産学連携の推進、ベンチャー企業に対する支援、地元企業の事業拡大支援、AI・IoT・セキュリティ技術等を用いたDXの推進、そして人材育成を主な柱とし、持続可能な地域経済の発展に取組んでまいります。

【概要】

協定名	地方創生SDGsによる未来共創に関する協定書 ～おかやま未来共創アライアンス～
目的	地域におけるお互いの情報およびノウハウを共有しながらSDGsを達成していくことで、地域の発展に貢献し未来を共創していく
連携事項	・SDGsの達成、浸透、推進に関すること ・地域でのパートナーシップ構築に関すること ・産学連携の推進に関すること ・ベンチャー企業に対する支援に関すること ・デジタルトランスフォーメーションに関すること ・人材育成に関すること ・すべての人々の豊かな生活環境の創出に関すること
有効期間	令和4年3月31日（木） ※以降1年毎に延長する

以 上



地方創生SDGsによる未来共創に関する協定 ～ おかやま未来共創アライアンス ～

2021年2月3日
岡山大学・中国銀行

協定の目的

岡山大学と中国銀行は、地域におけるお互いの情報及びノウハウを共有し、地域と連携しながらSDGsを達成していくことで、地域の発展に貢献し未来を共創していくため、「**地方創生SDGsによる未来共創に関する協定（おかやま未来共創アライアンス）**」を締結いたしました。



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



中国銀行

両者は、2005年3月にすでに包括協定を締結しておりますが、協定締結から15年が経過し、SDGs、DX(デジタルトランスフォーメーション)など新たな価値観が生まれ、外部環境も大きく変化するなか、これまでの枠組みにとどまらない新たな連携の必要性を認識し、協定を再締結することとなりました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

地域経済の持続可能な発展

～最先端の研究を社会へ実装～
相互補完関係を構築し、地方創生を加速します



具体例① ～ 新たな地域のプラットフォーム構築 ～

- 新たな地域プラットフォームを構築し、創業から高度化・事業拡大までを一気通貫でサポートします。

4 質の高い教育をみんなに

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナシップで目標を達成しよう



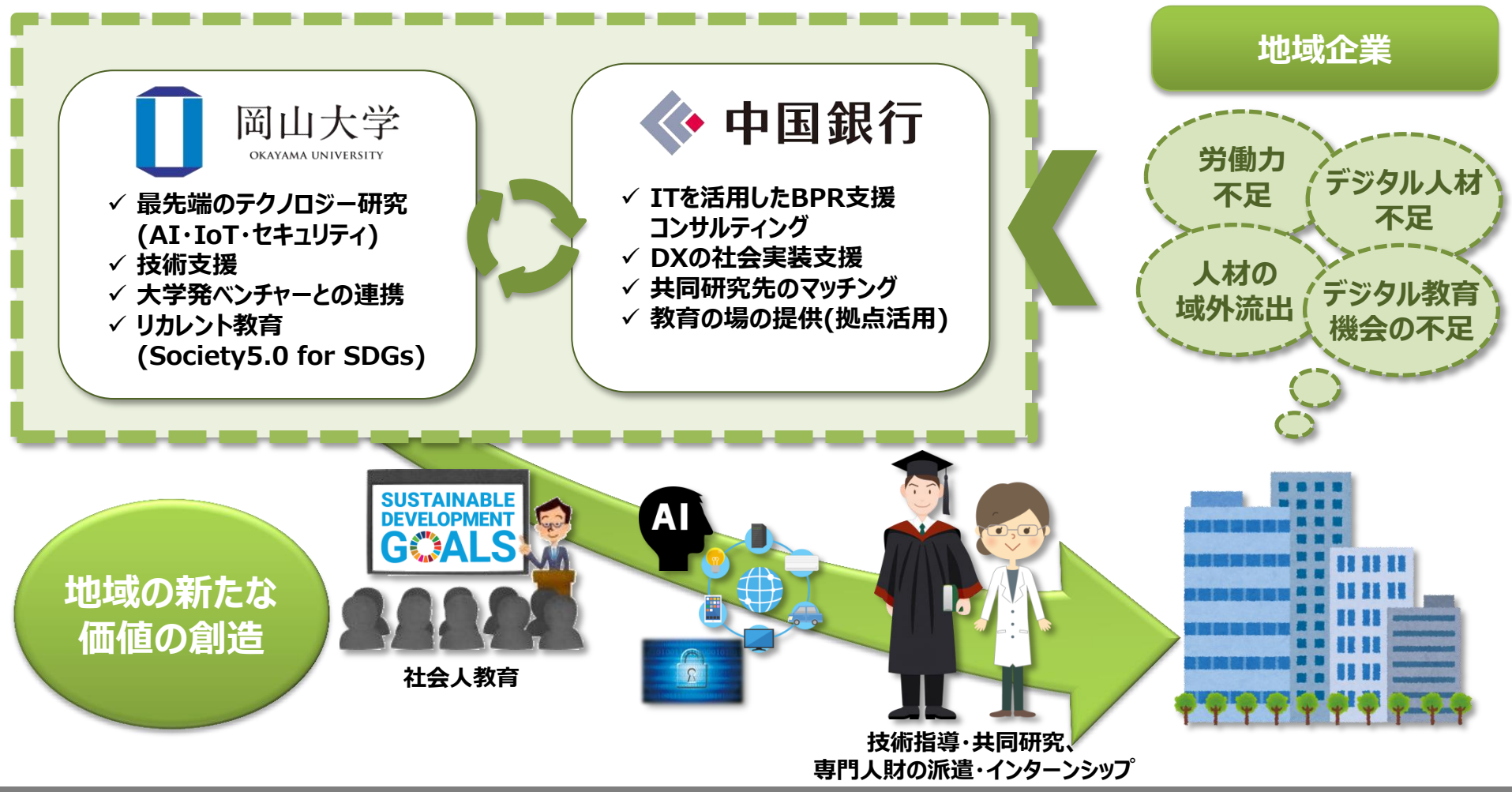
- ・ 連携により、最先端のテクノロジーの地域社会への実装を促進し、地域のデジタルトランスフォーメーションを加速します。

4 質の高い教育をみんなに

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナシップで目標を達成しよう



連携項目	(1) SDGsの達成、浸透、推進に関すること (2) 地域でのパートナーシップ構築に関すること (3) 産学連携の推進に関すること (4) ベンチャー企業に対する支援に関すること (5) デジタルトランスフォーメーションに関すること (AI・IoT・セキュリティ等) (6) 人材育成に関すること (7) すべての人々の豊かな生活環境の創出に関すること	
連携内容	項目	地域・お客さまのメリット
	【人財交流】 ・相互出向によりノウハウ・ネットワークを強化	・研究開発、事業高度化、資金調達、販路拡大・ブランディングまで一気通貫でサポートすることで事業創出を活発化し、地域経済の持続可能な発展を促します。
	【共同研究】 ・最先端の研究と地元企業のマッチングを強化 ・DXにおいて、岡山大学新生工学部※と地元企業の連携を特に強化、大学生・大学院生との連携も強化 ※新生工学部とは 2021年4月に、現・工学部と環境理工学部を統合した「新生・工学部」を新設し、産学共創・地方創生の基盤を強化	・「地域の課題」「地元企業のニーズ」と研究のマッチングを強化し、事業創出・産学共創・地方創生・地域経済の持続可能な発展に貢献します。 ・地元企業の注目度の高い経営課題であるDX(AI/IoT/セキュリティ等)において、地元企業とのマッチングを特に強化し、産学共創・地方創生デジタル革新を促します。 ・DX専門人財(大学生・大学院生)を地元企業ヘインターンシップで派遣することで、企業のDX化の促進を促すとともに、即戦力人材の育成を促します。
	【ベンチャー企業育成・誘致】 ・ベンチャー企業の育成強化 ・ベンチャー企業の誘致強化	・地域企業のニーズと大学の研究シーズ、ベンチャー企業の事業アイデアを繋げることで共同研究を活発化し、事業創出を促します。また、事業の成長に必要な販路拡大・ブランディング・人財面(人財派遣)でのサポートも一気通貫で支援します。
	【リカレント教育】 ・リカレント教育の開催で連携	・志のある若者・社会人に実践的な学びの場を連携して提供することで、地域外への人財流出を防ぐとともに、地域の高度専門人財(DX人財等)を育成し、地域経済の持続可能な発展に貢献します。
	【大学病院の高度医療サービス強化】 ・岡山大学病院の高度医療サービスを強化	・岡山大学が持つ高度医療サービスの外部提供で連携。中国銀行の提供するサービスと合わせることで、価値の最大化を図り、豊かな生活環境の創出を促します。